

学校だより

耀う

(かがよう)



八戸市立下長中学校 TEL 28-2745 FAX 21-1191
URL http://www.hachinohe.ed.jp/simong_j/

秋季大会への熱い応援、ありがとうございました。

9月19日から、三日間に渡り行われた新人戦では、新チームになってからはじめての大きな大会にも関わらず、各部活動とも持っている力を出し切り、精一杯がんばりました。
なかでも剣道男子団体、水泳男子総合の総合優勝、個人戦では、剣道男子で田中拓光君が、卓球女子では桜庭有花さんの他、13名の皆さんが1位となりました。本当に素晴らしいことです。



選手代表あいさつ 男子陸上部主将 中村 天君

三日間の新人戦で、プレーはもちろん人間性の成長の面でも大いに勉強になったと思います。プレーと人としての成長は一体ですから、さらに練習に励み、もっともっと、大きく成長していくことを期待しています。

市新人戦の結果

| 団体 | 結果 | 個人 | 結果 |
|----------|------|--|----|
| 剣道男子団体 | (優勝) | 田中拓光 (1位) 木原貴吉 (3位) | |
| 陸上競技女子総合 | (2位) | 荒道豊樹 (50kg級 1位) 越後優斗 (50kg級 3位) 西山翔 (50kg級 3位) | |
| 柔道男子団体1年 | (2位) | 牧野峻也 (66kg級 1位) 後村沙季 (52kg級 2位) 河原木来美 (52kg級 3位) | |
| ソフトボール | (3位) | 中村奈央 (57kg級 3位) 野田頭咲希 (63kg級 2位) | |
| 水泳競技 | | 向谷地大輔 (100m,200m バタフライ 1位) 和田基 (100m,200m 自由形 1位) | |
| | | 沼田雅博 (100m,200m 平泳ぎ 1位) 佐藤光翼 (200m 個人メドレー、400m 自由形 1位) 市ノ渡駿 (100m,200m 背泳ぎ 2位)、一本松大介 (50m,100m 自由形 3位)、小林亮 (100m,200m 背泳ぎ 3位)、向谷地大輔 佐藤光翼 市ノ渡駿 和田基 (400m リレー 2位) 佐藤光翼 沼田雅博 向谷地大輔 和田基 (400m メドレーリレー 1位) 野沢美月 (200m バタフライ 2位、100m バタフライ 3位) | |
| 卓球競技 | | 桜庭有花 (1位) | |
| ソフトテニス | | 千葉菜太・近藤貴耀 (3位) | |
| 陸上競技 | | 滝川一斗 (2年走高跳 3位) 中村天 (2年 100m 3位) 佐々木香羽 (1年 200m 2位) 植村汐音 (2年 100mH 1位) 荒屋敷珠李 (2年走高跳 1位) 木村佳那羽 (1年走高跳 1位) 野田頭怜衣 工藤璃沙 佐々木香羽 及川瑠乃 (1年4×100mR 1位) | |

1学期末に実施した、学校評価のアンケートⅡの結果です。 (数値は4と3の合計%です。)

| (教員用) | | H27 | H26 |
|---------|---|-----|-----|
| 粘り強さ | 生徒は、目標に向かって粘り強く学習に取り組んでいる。 | 75% | 72% |
| 家庭学習 | 生徒は、家庭学習をしている。 4: 毎日又は週6日 3: 週5日又は4日 2: 週3日又は2日 1: 週1日以下 0: わからない | 78% | 72% |
| 読書 | 生徒は、読書をしている。 | 81% | 68% |
| あいさつ | 生徒は、気持ちの良いあいさつや返事をしている。 | 68% | 64% |
| 言葉づかい | 生徒は、正しい言葉づかいで、はっきり話している。 | 53% | 40% |
| 話を聞く | 生徒は、話をしっかり聞いている。 | 66% | 56% |
| 自他の生命 | 生徒は、自分の良さを理解したり、他人には思いやりをもって接している。 | 84% | 60% |
| 切替・文武両道 | 生徒は、気持ちの切替がしっかりとでき、文武両道に励んでいる。 | 72% | 72% |
| 係活動 | 生徒は、人の役に立つよう、係活動や委員会活動に積極的に取り組んでいる。 | 97% | 88% |

| (教員用) | | H27 | H26 |
|-------|---|------|-----|
| 授業づくり | あなたは、わかりやすい授業づくりに努めている。 | 90% | 96% |
| 生徒指導 | あなたは、あなたの良さを認め、あなたの持ち味を生かした指導を心掛けています。 | 93% | 80% |
| 教育相談 | あなたは、あなたの悩みや不安を聞いてくれる。 | 79% | 72% |
| 学校行事 | 学校行事は楽しく取り組むことができている。 | 100% | 92% |
| 安全教育 | あなたは、生徒の安全性を高める指導や訓練を行っている。 | 75% | 71% |
| 情報公開 | あなたは、学校・学年・学級だよりやホームページを通して、課程に情報を提供している。 | 75% | 80% |
| 地域連携 | あなたは、PTAや地域諸団体と連携して、グッジョブなどの諸活動に取り組んでいる。 | 69% | 68% |

パパ・ママ体験学習

9月9、10日に本校3年生が、パパ・ママ体験学習を行いました。当日は、八戸市役所の健康増進課から寺澤、下斗米、館さんや、地域のボランティアの方々がたくさんおいでになり、妊婦体験と育児体験を、楽しくできました。また、当日は産休中の佐藤花衣先生が、9ヶ月になった「いろはちゃん」と一緒に参加し、生徒はふれ合いの時間を持つことが出来、大変よかったですと思います。協力頂いたみなさんに感謝です。
3年4組の久保さんの感想と、佐藤先生の生徒へのメッセージの抜粋を載せました。



3年2組パパ・ママ体験

3年4組 久保千尋
まず、自分の命を大切にすることです。自分の命を大切に出来ない人は絶対自分の子を大切に出来ないと思います。だから、今は私を産んでくれた自分の親に感謝し、自分の命を大切にし、命の大切さについてちゃんと知っておきたい。

佐藤花衣先生
授業の最後には保健師さんや和山先生がとても大切なお話をしてくださいました。私もまったく同感です。子どもを育てるには準備が必要です。体の準備が整っていても、経済的なものや周りの人の理解が必要です。そして何より、自分自身の内面の準備が本当に大切なことだと思います。育児は思い通りにいかないことだらけです。だから、みなさんには今、さまざまな人間関係や、例えば部活動や苦手な勉強や受験のような試練をたくさん乗り越えて、そうしているうちに自分の目標や思いを少しずつ実現していくという経験をして、内面のレベリングアップをしてほしいなあと考えています。苦労や我慢や達成感を得ることなく内面が幼いまま子どもを産んでしまうと、子育てはつらいものにならなれないと思います。